

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 141 回研究会のご案内

岡山県は全県を挙げてHIV感染防止と「いきなりエイズ」防止に取り組んできたことにより、AIDS/HIV感染者新規報告比率は大幅に改善されてきました。しかしながら、梅毒については昨年度の倍以上の増加がみられ、広く性感染症対策として検討していく必要があると思われます。

さて、今回の研究会は待ちに待った年に1回の特別講演会です。ニーズの高い話題が2演題揃って、知識を深める絶好のチャンスです。週末土曜日の午後、多数の皆様の参加をお待ちしております！

日時：平成 29 年 9 月 16 日(土曜日) 午後 2:00～4:30

場所：岡山国際交流センター B1 階レセプションホール

岡山市北区奉還町 2 丁目 2-2 TEL086-256-2905

当番世話人：石橋京子(岡山大学病院総合患者支援センター)

中島弘徳(岡山理科大学理学部)

和田秀穂(川崎医科大学 血液内科学)

特別講演会：

①午後 2:00～2:15 報告

「岡山県における HIV/AIDS、梅毒の発生状況」

川崎医科大学血液内科学/和田秀穂

②午後 2:15～3:15 特別講演①

司会：岡山大学病院総合患者支援センター/石橋京子

「多職種連携とネットワーク ～陽性者支援の実際から学ぶ～」

千葉大学医学部附属病院地域医療連携部/葛田衣重先生

～休憩～

③午後 3:30～4:30 特別講演②

司会：岡山理科大学理学部基礎理学科/中島弘徳

「HIV 心理臨床について

～HIV に関わる心理士として、気になる事柄～」

国立病院機構大阪医療センター臨床心理室/森田眞子先生

主催：岡山 HIV 診療ネットワーク*

◆入会ご希望の方は、入会費 1,000 円を受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

次回のお知らせ：第 142 回研究会は平成 29 年 11 月 28 日(火)に、岡山大学病院マスカットキューブで定例会の予定です。演題発表を広く募集しています。

★★豪華茶菓を準備しますが、数に限りがあります